

優しさヒカル介護職フォトコンテスト2026inおおつ 応募作品

No.	写真(作品)	タイトル	コメント
1		その先の景色へ	「今日はどこまでいきましょうか」そんな会話が聞こえてきそうな秋晴れの一日。車いすを押す職員とその先の景色を見つめる利用者様。ただ車いすを前に進め介助するだけではなく、その方が見たい景色と一緒に見に行き、これからの人生を共に歩んでいきたい。これからも一緒にその先の景色へ。
2		この春をあなたと	満開の桜の木の下で、肩を寄せ合う介護職員と利用者様の後ろ姿。言葉を交わさなくても同じ景色と一緒に見ているだけで伝わる思いがあります。何気ない一日も、特別な日を過ごせばかけがえのない思い出になる。この春の景色が寄り添う二人の心にいつまでも残りますように。
3		花がつかないだ時間	色とりどりに咲くバラに感動されている利用者様にお声掛けする新人介護職員。年齢も立場も違う二人ですが、「きれい」という気持ちは同じです。お花をきっかけに笑顔や会話が生まれ心が近づいていく。そうして職員も成長していく。そんな人と人とのつながりを感じた瞬間です。
4		女性が楽しく働ける職場！	夕食前に入居者の皆様と撮った一枚です。女性職員の皆さんの笑顔があふれた一枚になりました！
5		仲良しコンビ！	高齢者施設で定期的に行っているマルシェでのバザーコーナーの様子です。いつも仲良しの二人で担当しました！！

6		あっはっは！	施設職員の何気ない一言に大爆笑！楽しい日常の一コマです。
7		水やり当番	元気になる草花と一緒に愛でて、ほっこりでした。
8		僕も！	夏祭りの練習をしていた他の利用者と職員を見て、「僕もやってみたいなあ」と興味津々。あっという間にマスターされました。
9		熱い抱擁	お帰りの前に「ありがとねー」「大好きやでー」と職員をぎゅっと抱きしめてくださいました。こちらもいつも大好きです。
10		お手伝い～洗濯たため編	職員と一緒に数十枚のタオルを畳んでくださいました。終了時にはお疲れの様子がありましたが、ユーモアに「はい、終わったで！お駄賃。」とお言葉がありました。

11		いざ！夏祭りへ出陣	恒例のカーサ夏祭りを開催。「屋台や盆踊りを楽しむで！」と意気込んでおられ、いよいよ会場へ向かう出陣式です。
12		最高の笑顔	お誕生日のお祝いに外出しました。大好きな職員の顔を見て大笑いされていました。最高の笑顔をいただきました。
13		夏祭り 屋台でのひと時	お祭り中、カメラを向けるとこの笑顔♪ 素敵な笑顔に癒されます。
14		私とカエルと所長です	射的で名人賞メダルを貰われた直後の1枚。 ひょっこりカエルと所長も祝福
15		収穫したえんどう豆	豆むきを職員に優しく指導中

16		共にいきる笑顔	私たちの法人理念「共にいきる」を象徴する一枚です。イベントに参加したスタッフの子どもたちを抱きかかえたご利用者さんは、この日、久しぶりに満面の笑顔をを見せてくださいました。世代を超えた交流が生み出す温もりと、生きる喜び。血縁を超えて人と人が支え合い、地域と共に暮らす幸せがあふれる瞬間を写しました。
17		挑戦は続く	「共にいきる」という法人理念のもと、ご利用者・ご家族・地域と共鳴しながら、安心と尊厳が守られる介護の実践を追求してきました。日々、ケアの質の向上に取り組み、その成果として数々の表彰をいただくことができました。この一枚は、支社長をはじめ職員一同が、感謝と誇りを胸に、さらなる高みを目指して歩み続ける決意を表した瞬間です。
18		生きた証をたどって	認知症になっても、その人が歩んできた人生は変わりません。定年まで勤務された航空自衛隊基地を訪れ、制服に袖を通したその姿からは、長年の誇りと人生の軌跡が感じられました。この経験は、私たちの「その人らしく生きる」を支える取り組みの原点となり、「共に生きる」の意味を改めて教えてくれた一枚です。
19		温もり	「支える手とにぎり返す手」という言葉を胸に、利用者様の思いに寄り添い、安心と信頼につながる温かいケアを大切にしていきたいです。
20		浴衣美女と職員	通所中に浴衣を着用していただき、夏気分を感じました。昔を思い出しつつ、これから職員と浴衣を着て散歩に出かけます。

21		私たちがお出迎え	来所時は職員が玄関でお出迎えします。陽光を入れて暖かみをイメージしました。
22		笑顔でお散歩	ヘルパーの付き添いで歩行訓練を行っていただいています。歩くのは大変ですが、一緒に歩けば自然と笑みが零れます。
23		業務効率化、進めます！	タブレット端末を使用して介護記録をつけています。利用者との時間を作るためできるだけ記録をスムーズに行うことで効率化を図っています。